

令和6年度 児童・生徒数推計及び想定値について

※審議会後一部訂正あり（波線部）

1. 流山小学校（39学級）ピーク R6・7

令和7年度 1085人 県基準39学級（33+6）

令和8年度 1060人 県基準38学級（32+6）

→対応：次年度以降の推移を探り、対応が必要かどうか検討する。

2. 八木南小学校（25教室）ピーク まだ先

令和 9年度 555人 県基準23学級（18+5）

令和10年度 711人 県基準28学級（22+6）

令和11年度 913人 県基準35学級（27+8）

→対応：昨年度の推計値より下回っているため、次年度以降の推移を探り、校舎増設の時期を検討する。

3. 八木北小学校（47教室）ピーク R9

令和 8年度 1308人 県基準47学級（39+8）

令和 9年度 1327人 県基準48学級（40+8）

令和10年度 1304人 県基準47学級（39+8）

→対応：令和9年度は特支教室を分けて使用する。

4. 鰯ヶ崎小学校（28教室）ピーク R8から横ばい

令和 7年度 719人 県基準28学級（23+5）

令和 8年度 746人 県基準29学級（24+5）

令和 9年度 763人 県基準29学級（24+5）

令和10年度 759人 県基準29学級（24+5）

令和11年度 782人 県基準29学級（24+5）

→対応：令和7年度、旧パソコン室と教具室を通常教室として整備することで、24+5学級に対応可能になる。30学級以上になる場合は、改修などの検討が必要である。

5. 小山小学校（52教室）ピーク R7・8

令和 7年度 1671人 県基準57学級（49+8）

令和 8年度 1674人 県基準57学級（49+8）

令和 9年度 1628人 県基準55学級（48+7）

令和10年度 1556人 県基準53学級（46+7）

令和11年度 1513人 県基準52学級（45+7）

→対応：6年生を40人学級とする。特別支援学級8学級を3教室（教室を併用することで、3教室で6学級をまかなう。）
+プレイルーム2教室で運用する。

※特別支援学級が増加した場合は、プレイルームが1教室空いている。

6. おおたかの森小学校（50教室）ピーク R 6
 おおたかの森中学校（23教室）ピーク R 1 2以降

	おおたかの森小		おおたかの森中	
年度	児童数	学級数（県基準）	生徒数	学級数（県基準）
令和7年度	1474人	49学級（44+5）	584人	20学級（17+3）
令和8年度	1469人	49学級（44+5）	618人	20学級（17+3）
令和9年度	1433人	49学級（43+5）	686人	23学級（20+3）
令和10年度	1370人	46学級（41+5）	757人	25学級（22+3）
令和11年度	1347人	46学級（41+5）	820人	26学級（23+3）
令和12年度	1279人	44学級（39+5）	863人	27学級（24+3）

→対応：令和10・11・12年度、小学校の空き教室を使用する。

7. おおぐろの森小学校（32+4教室）ピーク R 1 1以降

令和7年度 1045人 県基準38学級（31+7）
 令和8年度 1236人 県基準44学級（36+8）
 令和9年度 1343人 県基準48学級（39+9）

→対応：令和7・8年度、特別活動教室を使用、及び特支教室を分けて使用する。

（R6に多目的室4教室を整備、R7に地域連携室とアクティブラーニング室を教室化改修する。）

令和9年度から増設校舎の運用開始予定。

8. 市野谷小学校（27教室）ピーク R 1 2以降

令和9年度 721人 県基準26学級（23+3）
 令和10年度 780人 県基準28学級（25+3）
 令和11年度 832人 県基準29学級（26+3）
 令和12年度 879人 県基準29学級（26+3）

→対応：令和10年度以降は、特支教室を分けて使用する、または、学童共有をする。

9. 南流山第二小学校（28教室）ピーク R 1 2以降

令和7年度 785人 県基準29学級（24+5）
 令和8年度 816人 県基準30学級（25+5）
 令和9年度 873人 県基準31学級（26+5）
 令和10年度 917人 県基準32学級（27+5）
 令和11年度 969人 県基準34学級（29+5）
 令和12年度 999人 県基準35学級（30+5）

→対応：令和7・8年度は、特支教室を分けて使用する。（2教室増）

令和9年度までにドーム部分や特別教室（閲覧室・地域連携室）の改修をする。
 または、学童共有をする。

10. 南部中学校（27教室）ピーク R9

令和 7年度	783人	県基準27学級（21+6）	国基準26学級（20+6）
令和 8年度	761人	県基準26学級（21+5）	国基準25学級（20+5）
令和 9年度	786人	県基準28学級（22+6）	国基準27学級（21+6）
令和10年度	758人	県基準27学級（22+5）	国標準25学級（20+5）
令和11年度	764人	県基準27学級（22+5）	国基準25学級（20+5）
令和12年度	725人	県基準27学級（22+5）	国基準26学級（21+5）

→対応：令和9年度は、特別教室を活用または特支教室を分けて使用する。

11. 常盤松中学校（17教室）ピーク R12

令和 7年度	514人	県基準19学級（15+4）	国基準18学級（14+4）
令和 8年度	546人	県基準20学級（16+4）	国基準19学級（15+4）
令和 9年度	563人	県基準20学級（16+4）	国基準19学級（15+5）
令和10年度	598人	県基準21学級（17+4）	国標準20学級（16+4）
令和11年度	642人	県基準23学級（18+5）	国基準22学級（17+5）
令和12年度	641人	県基準23学級（18+5）	国基準22学級（17+5）

→対応：令和7年度、特支教室を分けて使用、及び特別教室を活用する。

令和8年度から増設校舎の運用開始予定。

12. おおぐろの森中学校（30+5教室）ピーク R12以降

令和10年度	997人	県基準33学級（28+5）	国基準30学級（25+5）
令和11年度	1082人	県基準35学級（30+5）	国基準32学級（ <u>27</u> +5）

※懸念点：令和11年度に教室不足が生じることも考えられる。次年度以降の推移を探り、校舎増設の時期を検討していく